

利根保健生協 2018年9月現勢
生協組合員 ……30,575人
出資金額 ……1,650,794,000円
平均出資金額 ……53,992円
理事32名 監事4名 総代210名 班長1,459名

# 利根の保健

発行人 糸賀俊一 編集 「利根の保健」編集委員会  
発行部数 21,900 印刷 有限会社コトブキ印刷

**利根保健生活協同組合**  
〒378-0053 沼田市東原新町1861番地1  
☎0278(22)6060 FAX(22)6262

利根中央病院 沼田市沼須町 ☎(22)4321  
片品診療所 片品村鎌田 ☎(58)3910  
利根中央診療所 沼田市西原新町 ☎(24)1202  
利根歯科診療所 沼田市高橋場町 ☎(24)9418  
生協みなかみ歯科 みなかみ町後閑 ☎(25)3399  
介護老人保健施設とね 沼田市東原新町 ☎(22)8855  
サニホームひまわり 沼田市高橋場町 ☎(22)3223

ホームページ **利根保健** で検索できます  
http://www.tonehoken.or.jp/tonehoken-kumiai/



スタート集会「頑張ろう!!」

9月22日の午後、昭和村民館にて、2018年「生協強化月間スタート集会」が200人を超える参加者で行われました。

大塚病院長の「あつてよかった利根中央病院」の内容は、新病院での現状、病棟チーム制、新しく始まった心臓リハビリテーション、地域に向けての手洗い教室や医師による講話などの取り組みが話されました。

参加者からは「勉強になった。現状がわかり良かった」

「普段目にすることがない病棟の話はとてもよかった」「泌尿器科医師の充実を要望したい」など感想・意見がありました。

また、諸田リハビリ技士長による講話と実践を交えての「脳トレ体操の必要性」では、会場全体で盛り上がりました。各ブロック代表からは月間目標をやりきる思いが伝わりました。

広橋組織委員長の「頑張ろう」のひと声で決意をあらたにした集会になりました。

**訪問で対話を**

沼田南支部の飯田総代は、機関紙配布地域が広いため、職員と連日の訪問。救急車の約半数の受け入れ、お産件数が月約30件になっているなど

利根中央病院の現状を伝え「困っている事や要望はありますか」といねいにお話しています。

昭和東支部では、数年ぶり

理事と総代が中心となり、連日職員と精力的に訪問している白沢支部。上古語父地域では新しい家が多く生協を知らない人や組合員になっていない家があり、お知らせを主にした訪問になりました。

200人が参加 スタート集会

沼田北支部では、機関紙の未配布地域を訪問した際、配り手を引き受けてもらえることになりました。

このほか多くの地域で訪問が行われています。場合によっては、組合員や職員だけで訪問する場合があります。主旨をご理解いただき、増資協力および個人加入をお願いいたします。



地域訪問を行う沼田南支部

## 9/22～11/30 生協強化月間

**新たなつながりづくり**  
各地で地域訪問ひろがる

生協強化月間スタート集会を皮切りに、各地で地域訪問がひろがっています。「あつてよかった利根保健生協」のお知らせや皆さんからのご意見・要望をお聞きしています。さらに増資協力をお願いをしています。

また、10月から11月にかけて各事業所で特設窓口を設置していただきます。10月で終了した病院では、多くの通院支援利用者から増資協力が寄せられています。引き続き通院支援窓口で対応いたします。

利根保健生活協同組合 地域公開講座

**フレイル予防による 長寿のまちづくり**  
—地域包括ケアモデルの視点から—

参加無料

日時 **11月24日(土)**  
14:00～15:30

場所 **川場村文化会館** 申込不要

講師 東京大学高齢社会総合研究機構 特任研究員 神谷哲朗氏

後援 利根沼田 保健福祉事務所  
沼田市・片品村・川場村  
昭和村・みなかみ町・高山村  
沼田利根医師会  
沼田利根歯科医師会  
沼田利根薬剤師会

問合せ：利根保健生活協同組合 組織部  
電話：0278-22-2300

**11/1オープン 念願の 特別養護老人ホーム**

内覧会に668人

特別養護老人ホームとね虹の里が11月1日にオープンしました。とね虹の里は、「安心・つながり・自分らしさ」を施設理念とし、ユニットケアと呼ばれる介護手法をもとに進めていきま

す。入居者数は、11月1日に7人、11月末までに40人、12月末には入居者総数60人と徐々に増やしていく計画です。

10月19日から21日の施設内覧会では、地域や組合員の皆さん668人の見学があり、「念願の特養ができた、周りの人にも紹介したい」「入浴設備も

最新のものです、利用者・職員にも良いね」「4人部屋は6人でも良いくらい広い」などの声が寄せられました。

とね虹の里には地域交流スペースを備えていて、住民と入居者が交流できる施設となっています。

併せてデイサービスセンターもオープンしました。利用者参加型の楽しいデイサービスです。是非、ご紹介下さい。

地域住民と入居者の交流スペース

4人部屋 ベッドの説明を受ける見学者

**あぜ道**

先日、タレントの先木希林さんが亡くなった。死因は心臓病。死後、家族は「死因がわからないから、死因を調べてほしい」という依頼を受けた。死因を調べるのは、死後1週間以内に行う必要がある。死因を調べるのは、死後1週間以内に行う必要がある。死因を調べるのは、死後1週間以内に行う必要がある。



2018.11月号  
医療相談室

# インフルエンザ対策

## 適切な感染予防で、ご自身とご家族を守りましょう！



利根中央病院  
感染管理認定看護師  
松井 奈美

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられます。日本でも毎年冬季を中心に多数の患者発生と高齢者の超過死亡、インフルエンザ脳症に代表される乳幼児における合併症等がみられる病気です。

インフルエンザは予防できる病気です。一人一人の行動がご自身そしてご家族を守ることにつながります。「関連広告2ページ」

### ワクチンを接種しましょう

ワクチンの目的は、発症する確率を減少させること、罹った場合の重症化予防です。特に高齢者や基礎疾患を

### 咳エチケットの実践を

ウイルスが体内に侵入すると、増殖しはじめます。24時間ほど経過すると症状が出現します。その頃になると、咳やくしゃみと一緒にインフ

### 感染予防は「手洗い」から

インフルエンザは、感染した人のくしゃみやせきなどのしぶきを近くの人や物が直接吸い込んでしまう飛沫感染と、手洗いの代用になります。またいつでもどこでも手指衛生が

### 流行期の入院患者の面会

インフルエンザ流行期となる12月1日より、中学生以下の小児は入院患者への面会を禁止とさせていただきます。その際はご協力をお願いいたします。小児は免疫が完成しておらず、集団生活によってインフルエンザ等の流行性感染症にかかりやすいこと、また適切な感染予防が行えない可能性が高いことなどが理由です。入院中の患者は、免疫力や抵抗力の低下した方が多く、インフルエンザ等に感染すると、重篤な状況になり、場合によっては命の危険があります。

### 俳句

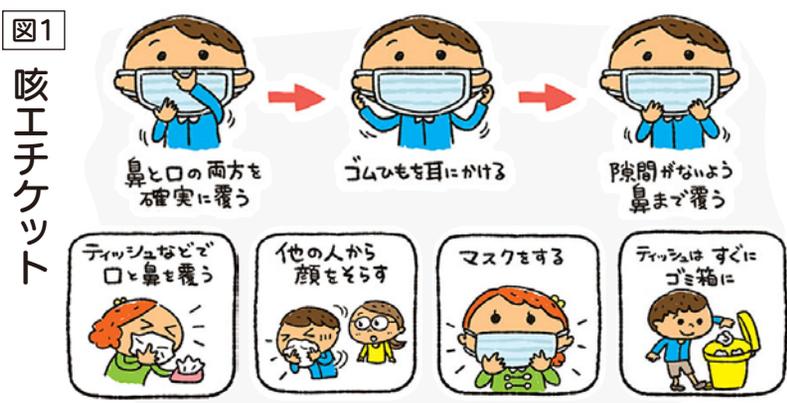
虫の声演歌ひき出す夜の楽し  
沼市清水町 堀 越 京子  
柿の村ひときわ響くオスプレイ  
沼市高橋町 木暮 一夫  
刈取りの早半月や櫓田に  
沼市高橋町 生方 辺秋  
ああ列島西に水害北に地震  
沼市高橋町 永井 永陽  
秋深し母亡き部屋も刻進む  
沼市高橋町 星野 順子  
種残すたゞそれだけの稗を刈る  
沼市高橋町 阿部 邦克  
秋冷の舌にころがすピタミンC  
沼市沼市町 角田ひろ子  
空き缶を蹴るたはむれや月の舟  
沼市沼市町 貝瀬 久代  
月に寝て目醒めることも檻の熊  
沼市沼市町 戸丸 雅代  
一茶跡赤き実ほつり熟る頃  
沼市沼市町 須藤 薫  
秋惜む虫の音遠く仕舞風呂  
沼市沼市町 阿部 まつ  
秋きたるにぎやか話クラス会  
沼市沼市町 武田 正

### 短歌

鈴虫の鳴き声寂しく聞く夜の歌友の計報知りて  
沼市清水町 堀 越 京子  
驚く  
台風のさわぎも終へて秋の空われ「ほたか荘」  
沼市高橋町 森田 妙子  
の世話になるとは  
沼市高橋町 阿部 孝  
陽を受ける湖のごと白銀に煌めいてをり。パンパ  
沼市沼市町 氏 家  
スグラス  
初孫の健康祈り宮まいり両家そろひて願かけ拜  
沼市沼市町 桑 原 糸み子  
む  
ゆっくりと紅葉に染まる山見れば季節の替わる  
片品村幡谷 桑 原 糸み子  
風類に冷たし  
片品村幡谷 千明 洋子  
一粒の米も敬う膳うけ研ぎ水までも神経使いぬ  
沼市沼市町 番 場 正 夫  
枝先が音符のような吾亦紅風に吹かれて秋を奏  
沼市沼市町 阿 部 富 子  
でる  
鈴虫の鳴く声までおとろえてふるえる寒さの鈍  
沼市沼市町 河 合 なみ江  
き動きに  
沼市沼市町 田 村 寛  
亡き兄の携帯番号まだ消ぬかけてみようか声聞  
沼市沼市町 田 村 寛  
きたくて  
ほめられぬ姿なれどもわが人参色よく香る朝の  
沼市沼市町 板 橋 きみ江  
みそ汁  
沼市沼市町 板 橋 きみ江

### 川柳

ハモニカ歴同じレベルで競い合い  
沼市沼市町 加瀬田フサエ  
首相の顔チャネル替える国不幸  
沼市沼市町 津久井富子  
大臣病次々アベになびきゆく  
沼市沼市町 今井 栄一  
歴訪で血税浪費する総理  
沼市沼市町 藤田 俊彦



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。  
図1・2 「政府広報オンライン」より引用  
<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/200909/6.html>

家は中に持ち込まない、持ち出さない、拡げない。これまでの感染予防のま

は環境表面で数日生きています。ウイルスは私達の目では確認することができず、気づかない間に手について、ウイルスを侵入させています。風邪の予防は「手洗い」からといわれるほどに重要です。

作品募集 毎月15日頃締切。  
今月は53件のご応募ありがとうございました。紙面スペースと当季雑詠に沿って掲載させていただきます。なお、乱筆は誤植の原因になりますので、楷書でわかりやすく丁寧に書いてください。

